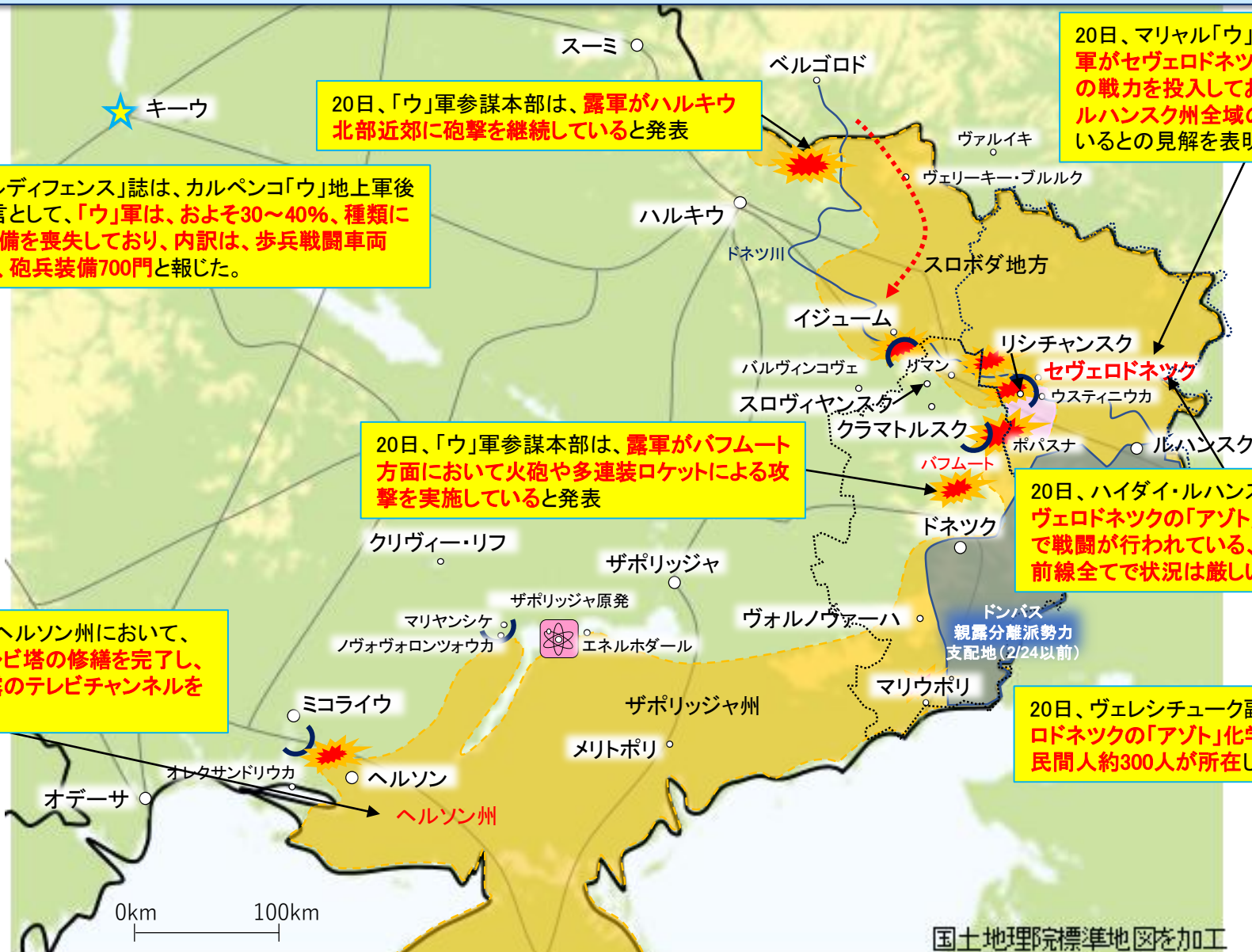


ロシアによるウクライナ侵略の状況（東部ドンバス正面等）（2022年6月21日時点）

- 現在、露軍は、「ウ」東部ルハンスク州における「ウ」側最後の拠点であるセヴェロドネツクの占領を企図し攻撃を継続
- 露軍は「ウ」軍に対し優勢な火力を有し、航空攻撃と合わせ、「ウ」軍を攻撃している模様



20日、「ウ」軍参謀本部は、露軍がハルキウ北部近郊に砲撃を継続していると発表

20日、マリヤル「ウ」国防次官は、露軍がセヴェロドネツク周辺に最大限の戦力を投入しており、26日までのルハンスク州全域の占領を企図しているとの見解を表明

15日付米「ナショナルディフェンス」誌は、カルペンコ「ウ」地上軍後方支援司令官の発言として、「ウ」軍は、およそ30~40%、種類によっては50%近い装備を喪失しており、内訳は、歩兵戦闘車両1,300両、戦車400両、砲兵装備700門と報じた。

20日、「ウ」軍参謀本部は、露軍がバフムート方面において火炮や多連装ロケットによる攻撃を実施していると発表

20日、ハイダイ・ルハンスク州知事は、セヴェロドネツクの「アゾ」化学工場敷地内で戦闘が行われている、ルハンスク州の前線全てで状況は厳しいとの見方を公表

21日、露国防省は、ヘルソン州において、露軍通信部隊がテレビ塔の修繕を完了し、同州全域において露のテレビチャンネルを放送開始したと発表

20日、ヴェレシチューク副首相は、セヴェロドネツクの「アゾ」化学工場敷地内に民間人約300人が所在していると発言